

長崎県組込みソフト研究会（ES-Nagasaki）の設立総会が開催されました

長崎県組込みソフト研究会（ES-Nagasaki）は、

- ・ 長崎県の経済・産業の振興を目指し、産学官が一体となった組織の構築
- ・ ES-Kyushu と連携して九州地域のネットワークに参画し、広域連携による広角視野に立った長崎県の産業振興と人材育成および情報交換の推進
- ・ 補助金を活用した人材育成講座の企画と運営を行い、技術者層の増加と技術力の向上
- ・ 講演会の企画と運営に参画し、広く最新の技術と動向の紹介
- ・ 長崎県に於ける産業人材の育成、競争力・技術力の強化

を目的として、長崎県内の産学官から 26 団体・個人の参画を得、6 月 16 日に会員 22 人、九州地域組込みシステム協議会（ES-Kyushu）より 2 名の出席のもと設立総会が開催されました（於 出島交流会館 4F 会議室）。

総会では、初め、設立発起人を代表して事務局末光進様より挨拶があり、その後、来賓として、長崎県中小企業団体中央会 専務理事の安永憲一様、および、長崎工業会会長（**滲透工業株式会社** 社長）の西 亮様より挨拶を頂き、これに続いて九州地域組込みシステム協議会（ES-Kyushu）副会長で九州大学教授の福田 亮様より「九州地域に於ける組込みソフト人材育成と地域連携」と題する特別講演がありました。

この後、議事に移り、研究会の会長、副会長および幹事の選出が行われ、選出された会長より本年度活動計画の説明があり、審議事項に関し出席会員の承認が得られ閉会しました。